

近隣一帯の家屋が押し流される中…

津波に耐えた、FPの家

2011.3.11 東日本大震災



□ 震災直後



□ 改装後

大津波に耐え抜いた「FPの家」で
再び快適に暮らせることが何よりの喜びです。

〈岩手県 桜庭様〉

桜庭様のお宅があるのは海岸からは1kmあるかないかの場所。周辺には300戸ほどの住宅が建ち閑静な町並を形成していましたが、震災後は一帯の家屋は津波に押し流され、悲しいことに見る影もない状態になりました。今まで経験したことのない揺れに、すぐに車で避難し幸い津波から逃れたご夫婦でしたが、結局やむなく車中で2泊することに。翌日も家を見に行こうにも叶わず、3日目になってようやく村に入る際、途中で再会したご近所の方から初めて家が残っていることを知らされました。1階部分には、よその家のトタン屋根や車、更に海岸の防潮堤にあった松林の松の木がぶつかりひどく損壊していましたが、周囲の建物が津波にのみ込まれた中、桜庭さんのお宅だけは同じ場所に傾くこともなく、しっかりと残っていました。現地に駆けつけた施工工務店であるFP会員の社長が発した「直せば入れる!」の言葉に安堵と勇気をもらい、震災から2カ月で電柱が建ち、2〜3週間で電気が復旧。6月からスタートした改築工事は2カ月余りで終了し、桜庭さんご夫妻は以前と変わらない暮らしを取り戻したので。す。「寒がりなので暖かい家が欲しい」と願ったうえで購入した「FPの家」。何不自由ない快適な生活を送ってきましたが、今回の震災で予ねてから聞いていたFPならではの「水と地震に対する強さ」を改めて強く感じられたようで、甦った「FPの家」で新たな一歩を踏み出されています。

詳しくはWEBで

マシタ、FPの家



水を吸いにくい。
だから、水害にも強い。

FPの家

静内川を下った ウレタンいかだ

「FPの家」に使用している
床ウレタンパネルに乗って
静内川下りへ参加。
水を吸わないウレタンパネル
だからこそできた挑戦です。



「FPの家」の床に使われるFPウレタン断熱パネル。
その耐水性を象徴する実例が、この“川下り”です。



FPの船に乗って、いざ出航



ウレタンの浮力で、ダントツ1位

水に浮く
ウレタン断熱パネル

高性能
ウレタン
断熱材

Original Form & Urethane Panel
F&P
FPの家

床上浸水でも、再使用可能

水に強い × 高断熱 ×

次世代基準の高性能住宅、「FPの家」で使われているウレタン断熱パネルは、
硬質ウレタンフォームとその鋼の目に含まれた小さな独立気泡の集合体です。
水にも湿気にも強く、経年変化も性能劣化も少ない高性能の証として、
パネルの素材内部について50年の無結露を保証しています。

ウレタン断熱パネル

無結露50年保証

地震や火災に強い資産価値の高い「FPの家」。
環境対策にも優れています。

命を守る
FPの家



水に強い



高断熱



高耐久



無結露

真下建設(株)

詳しくはWEBで

マシタ, FPの家



マシタのHP



火災に強い『FPの家』

火災現場が示した、FPウレタン断熱パネルの“燃え広がりにくさ”

実際の火災事例

室内が大きく焼損した一方、外壁内部のFPウレタン断熱パネルには火災・放水による影響が少ない状態が確認された事例（新ひだか町）



2階左側の住戸内部より出火



消火活動後の外観 被害状況(左側のみ)



左側住戸の小屋裏 被害状況



消火活動で剥がした石膏ボード

2階左側の住戸内部 被害状況



壁石膏ボード撤去後の
ストーブ排気部分

ウレタン® 材が炭化し、燃え広がらない



外壁面ウレタン® 材補修後、再使用可

なぜ、火が壁の中を燃え広がりにくいのか。

01

隙間の少ない高密度パネル

FPウレタン断熱パネルは硬質ウレタンフォームを隅々まで充填。燃焼に必要な酸素が供給されにくい構造です。

02

表面が炭化し、燃焼の進行を抑える

FPの家公式資料では、燃焼比較実験で硬質ウレタンフォームは表面が炭化する状態が確認されています。

03

実火災でも延焼を抑えた事例

今回の資料では、防火壁で区画された右側住戸への影響がなく、解体後の外壁FPパネルにも火災・放水の影響が少ない状態が確認されています。

真下建設(株)

断熱性能だけではない。

万が一の火災から、家族と住まいを守る力へ。

Original Frame & Urethan Panel



命を守る
FPの家

詳しくはWEBで

マシタ, FPの家

※火災時の被害は、出火場所・火勢・建物条件・消火活動等によって異なります。
本資料は特定の火災事例およびFPの家公式資料に基づく紹介です。

マシタのHP

